

< TOPICS > 演習室ではじめての演習が行われました

【生活機能援助論】

4月20日（木）はじめて技術演習が行われました。白衣がまだ届いていないため、地域実習などで着用する看護学科のポロシャツを全員が身につけました。鮮やかなブルーです。

事前の自己学習とGWで知識を共有し「なぜ衛生的な手洗いが必要か」「どのような方法が最適か？」という課題を持って、取り組みました。はじめての演習にとまどいや緊張も最初は見られましたが、学生それぞれが学んだ知識を元に、よりよいケアをチームで検討し、技術を実践しました。



演習前のグループワーク

皮膚・粘膜が正常にはたらくための方法をグループのメンバーで検討中！



衛生的な手洗いの演習風景

塗料を用いて十分に手が洗えているか確認します。iPadで手洗いの様子を撮影しふりかえり、評価、課題を共有します。



サージカルマスクの着脱の演習風景

擦式手指消毒の演習風景

【ランチタイム】

昼食の時間には「就労支援B型事業所 あい」からキッチンカーがきてくださり、たくさんの学生、教員でにぎわいました。初めての大学生活や、朝から夕方までびっちらの講義にがんばっている学生のおなかとところが、満たされました！



キッチンカーの様子
学生でにぎわっています



たくさんの種類のパンがあり、迷います
学生からもおいしいと評判でした！

【伊敷キャンパス花通信：4月】



学生たちもお気に入りの伊敷キャンパスガーデン。今はバラが見頃です。